教　育　研　究　業　績　書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	小倉　直子（オグラ　ナオコ）
最終学歴	京都大学　教育学部　教育学科　卒業 龍谷大学　文学研究科　教育学専攻（教育心理学）修士課程　修了 龍谷大学　文学研究科　教育学専攻（教育心理学）博士後期課程　単位取得満期退学
保有学位	学士（教育学）、修士（文学）
主な職歴	横田小児科医院「発達と育児の相談室」 発達相談員、近隣自治体における乳幼児健診、発達相談、療育教室、就学相談、教育相談、園巡回相談など 小田原短期大学　保育学科　非常勤講師（2014 年） 小田原短期大学　保育学科　特任講師（2015 年） 小田原短期大学　保育学科　専任講師（2016 年） 小田原短期大学　保育学科　准教授（2021 年）
専門分野	発達心理学、障害児保育、特別支援教育
研究テーマ	1 歳児の発達、保護者支援（ペアレント・トレーニング）、地域発達臨床、ほか
担当授業科目	障害児保育、特別支援教育・保育概論、言葉指導法、生活実践Ⅱ「子どもの発達と遊び」、保育実習指導ⅠA・1B、保育実習Ⅰ（施設）・Ⅲ、卒業研究（ゼミナール）、サービスラーニング、おだたん人間成長講座Ⅰ・ⅡC コース学内イベントグループ
教育研究業績	【論文】 ・研究ノート「自治体の子育て支援システム構築におけるペアレント・トレーニングのあり方について（１）効果測定の方法」（小田原短期大学紀要第 50 号 ・ 2020） 【著書】 ・「生活事例から始める保育の心理学（共著）」（青踏社 ・ 2015 年） ・「保育者のための障害児保育　―理解と実践（共著）」（萌文書林 ・ 2016 年） ・「保育内容「言葉」指導法（共著・編著）」（ミネルヴァ書房 ・ 2018 年） ・「保育する力（共著）」（ミネルヴァ書房 ・ 2018 年） ・「実践につながる新しい保育の心理学（共著）」（ミネルヴァ書房 ・ 2019 年） ・「新・育ちあう乳幼児心理学（共著）」（有斐閣コンパクト・2019 年） ・「保育学生のための「幼児と言葉」「言葉指導法」」（ミネルヴァ書房・2022 年） ・「応用心理学ハンドブック（共著）」（福村出版・2022 年） 【資格】 応用心理士　第 222 号　、臨床心理士　第 17834 号
所属学会	日本応用心理学会、心理科学研究会、日本発達心理学会、日本教育心理学会、日本臨床心理士会、日本特殊教育学会、全国障害者問題研究会、全国保育団体合同研究会
主な社会活動	コスモスの会（湘南心理研究会）会長、社会福祉法人泉会　理事、小田原市就学支援委員会　委員、南足柄市子ども・子育て会議　委員、西湘子ども発達研究会、支援教育実践研究会、現職保育者研究会、ほか